

教科	生活	学年	第1学年
----	----	----	------

単元名	時数	単元の到達目標(小単元のねらい)	単元のまとまりの評価規準		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
がっこうのことがしりたいな	4	・みんなで教室や学校を見て回り、幼児期に使っていた施設との共通点を探しながら、学校の施設の位置や使い方に気がき、安心して生活をするができるようにする。	○学校の施設の位置や使い方に気付いている。	○児期の教育で使っていた施設との共通点を探しながら、学校の中を歩いている。	
みんなとなかよく なりたいな	4	・友達や学校生活を支える人と関わり、友達の存在やよさに気付き、安心して遊びや学習をしていこうとすることができるようにする。	○学校の友達の存在やよさに気付いている。		○友達と学校生活を過ごすことの楽しさを実感し、一緒に遊びや学習をしていこうとしている。
ともだちとがっこうをたんけんしよう	3	・友達の行った施設の情報と自分の思いを照らし合わせて、探検に行きたい場所を選んで探検に行き、学校の施設の特徴に気付くことができるようにする。	○学校の施設の特徴に気付いている。	○友達の行った施設の情報と自分の思いを照らし合わせて、探検に行きたい場所を選んでいる。	

令和2年度 評価規準

学校名:江戸川区立第二葛西小学校

がっこうに いる ひとと なか よく なろう	4	・学校のことを知りたいという思いをもち、自分との関わりを思い描きながら、学校にいる人に話したり質問したりして、学校にいる人々の働きや役割に気づき、何度も学校生活を支える人々と関わろうとすることができるようになる。	○学校にいる人々の働きや役割に気付いている。	○自分との関わりを思い描きながら、学校にいる人に話したり質問したりして。	○学校のことがお知りたいという思いをもち、何度も行ったり、人に聞いたりして調べようとしている。
がっこうで みつけた ことを つたえよう	3	・学校探検で見つけたことを友達と伝え合い、自分の学校での生活はさまざまな人や施設の働きに支えられていることに気づき、安心感をもって、学校で遊びや生活をしていこうとすることができるようにする。	○自分の学校での生活は、さまざまな人や施設の働きに支えられていることに気付いている。		○自分の学校生活が、さまざまな人や施設に支えられていることに安心感を感じ、これからも遊びや生活をしていこうとしている。
みんなで つうがくろを あるこ う	2	・みんなで通学路を歩き、自分の登下校時の様子を思い起こしながら、安全を守る人々の願いについて話し、実際の登下校時に、安全に気を付けて行動しようとするようにする。	○登下校では、安全に気を付けて行動している。	○自分の登下校時の様子を思い起こし、安全を守る人々の願いについて話している。	○自分の登下校が、安全を守る人や施設に支えられていることを実感し、自分でも安全に登下校をしようとしている。
たねを まこう	2	・幼児期や日常での経験に思いを巡らせて、育てる植物を決めたりたねをまいたりして、たねの色や形、大きさなどの特徴に気付くとともに、植物に心を寄せ、大切に育てていこうとすることができるようにする。	○たねの色や形、大きさなどの特徴に気付いている。	○幼児期や日常での経験に思いを巡らせて、育てる植物を決めたり、たねのまき方を決めたりして。	

せわを しよう	1	・きれいな花を咲かせたいという思いをもち、友達の育てている植物や身近な植物と比較しながら世話の仕方を選ぶ中で、自分が育てている植物が成長していることに気付き、試行錯誤しながら世話をしようとするができるようにする。	○自分の育てている植物が成長していることに気付いている。	○友達の育てている植物や身近な植物と比較しながら、世話の仕方を選んでいく。	○きれいな花を咲かせたいという思いをもち、試行錯誤しながら植物の世話をしようとしている。
はなの ようすを つたえよう	2	・植物を観察し、成長の様子に見通しをもって、開花への期待を話したりかいたりするとともに、開花を喜び、自分が世話をしたことで、植物がきれいな花を咲かせたことに気付き、植物への親しみをもつことができるようにする。	○自分が世話をしたことで、植物がきれいな花を咲かせたことに気付いている。	○植物の成長の様子に見通しをもって、開花への期待を話したりかいたりしている。	
たねを ころう	3	・植物のたねを集めたり、栽培活動をまとめたりする中で、一つのたねからたくさんのたねを増やし、生命をつないでいることに気付くとともに、世話を続けられた自分の成長を実感し、これからも植物を育てていくことができるようにする。	○植物が一つのたねからたくさんのたねを増やし、生命をつないでいることに気付いている。		○植物の世話を続けられた自分の成長を実感し、これからも植物を育てていこうとしている。
こうていで くさばなや むしをさがそう	2	・動植物や風、光の特徴など、校庭の自然の様子を観察し、諸感覚を使って夏の動植物や自然と関わり、その特徴に気付くことができるようにする。	○動植物や風、光の特徴など、校庭の自然の様子に気付いている。		○校庭の自然に関わりたという思いをもち、全身を使って夏の動植物や自然の特徴を探そうとしている。

令和2年度 評価規準

学校名:江戸川区立第二葛西小学校

みんなの こうえんで あそぼう	3	・公園の遊具や自然物を使ってみんなで遊び、公園は、いろいろな人が使う場所であることや、利用方法やきまりが存在していることなどに気付くとともに、熱中症対策や手洗いなど、病気の予防に努めることができるようにする。	○公園は、いろいろな人が使う場所であることや、利用方法やきまりが存在していることなどに気付いている。 ○屋外での活動に際し、熱中症対策や手洗いなど、病気の予防に努めている。		
みずで あそぼう	2	・夏の自然と関わりたいという思いをもち、これまでの経験から遊び方を想像しながら、身近な自然や物を使っていろいろな遊びを楽しみ、遊びを創り出すことの面白さに気付くとともに、夏の自然を楽しむことができるようにする。	○身近な自然を利用したり、身近にあるものを使ったりして、遊びを創り出すことの面白さに気付いている。	○これまでの経験から、自分のおもちゃの動きや遊び方を想像し、いろいろな遊びを楽しんでいる。	○夏の自然に関わりたいという思いをもち、いろいろな遊びを繰り返し、夏の自然を楽しもうとしている。
たのしかった ことを つたえよう	1	・夏の自然と自分との関わりを振り返り、気付いたことや楽しかったことを友達と交流する活動を通して、夏の自然を生かして遊ぶ楽しさに気付くとともに、これからも身近な自然で楽しく遊ぼうとすることができるようにする。	○夏の自然の特徴を生かして遊ぶことの楽しさに気付いている。		○夏の自然を生かして自分たちで遊びを創り出す楽しさを実感し、これからも身近な自然で楽しく遊ぼうとしている。
むしを さがそう	3	・校庭の草むらなどで虫を探し、それらの特徴や育つ場所に気付くとともに、これまでの経験から世話の仕方を想像して世話の仕方を決め、教室で飼育しようとするようにする。	○校庭の虫の特徴や育つ場所に気付いている。	○これまでの経験から世話の仕方を想像し、世話の仕方を決めている。	

令和2年度 評価規準

学校名:江戸川区立第二葛西小学校

むしと なかよく なろう	3	・虫の餌やりなどをしながら、虫の様子を観察し、虫に合わせた世話をする中で、虫が変化していることや、生命をもっていることに気付き、これからも生き物を大切にしていこうとすることができるようにする。	○虫が変化していることや、生命をもっていることに気付いている。	○餌やりや掃除などをしながら虫の様子を観察し、虫に合わせた世話をしている。	○虫の様子に応じて世話の仕方を変えることの大切さを実感し、これからも生き物を大切にしようとしている。
こうていで あきを さがそう	3	・校庭に出かけ、幼児期や日常の経験を思い起こして、秋の自然の特徴を探し、色や形、においなど、秋の校庭の自然の様子と、夏の校庭の自然の様子との違いに気付くことができるようにする。	○色や形、においなど、秋の校庭の自然の様子と、夏の校庭の自然の様子との違いに気付いている。	○幼児期や日常の経験を思い起こして、秋の自然の特徴を探している。	
こうえんで あきを さがそう	3	・身近な自然の様子を観察したり、自然物を利用して遊んだりしながら、秋の自然の変化を予想して、夏の自然との違いを探し、身近な自然の様子が、夏から秋になって変化していることに気付くことができるようにする。	○身近な自然の様子が、夏から秋になって変化していることに気付いている。	○秋の自然の変化を予想して、夏の自然との違いを探している。	
はっぱや みで あそぼう	3	・秋の自然と関わりたいという思いをもち、どんな遊びになりそうかを想像しながら、遊びに使う自然物を選び出し、試行錯誤しながら秋の自然を生かした遊びを楽しむことができるようにする。	○秋の自然物を使うと、どんな遊びになりそうかを想像しながら、遊びに使うものを選んでいく。		○秋の自然と関わりたいという思いをもち、試行錯誤しながら、秋の自然を生かした遊びを楽しもうとしている。

あきの ことを つたえよう	1	・秋の自然と関わったことを振り返り、夏の遊びと秋の遊びを比べ、季節によって生活の様子が変わることに関付き、季節を生かして遊ぶことに楽しさを感じて、これからも季節の遊びを楽しもうとすることができるようにする。	○季節によって楽しめる遊びが変わるなど、季節によって生活の様子が変わることに関付きしている。		○季節を生かして遊ぶことに楽しさと手ごたえを感じ、これからも季節の遊びを楽しもうとしている。
あきの おもちゃを つくろう	6	・集めたさまざまな自然物を試しながら比べて材料を選び、自分のおもちゃをつくる中で、いつも同じ現象が起こるなど、自然の中に一定のきまりがあることに関付き、試行錯誤して楽しいおもちゃを創り出そうとすることができるようにする。	○いつも同じ現象が起こるなど、自然の中に一定のきまりがあることに気付いている。	○さまざまな自然物を試しながら比べ、材料を選び、おもちゃをつくっている。	
いっしょに あそぼう	4	・異学年や学級の友達の気持ちを想像しながら、一緒に楽しめる遊びやおもちゃを工夫してつくり、自分が遊びを創り出したことでみんなが楽しく遊ぶことができるようになったことに関付き、これからも遊びを創り出そうとすることができるようにする。	○自分が遊びを創り出したことで、みんなが楽しく遊ぶことができるようになったことに気付いている。 ○みんなで創った遊びをする際に、遊びのルールを守っている。		○自分で遊びを創り出す面白さを実感し、これからも遊びを創り出そうとしている。
じぶんの いちにちを みつめよう	3	・自分の生活と比較しながら、家の人の生活を見たり聞いたりし、自分の生活リズムを整えるとともに、自分の生活が家の人に支えられていることに関付き、健康に気を付けて生活しようとするようにする。	○家庭において、自分が家の人に支えられていることに気付いている。 ○家庭において、自分の生活のリズムを整えている。	○自分の生活と比較しながら、家の人の生活を見たり聞いたりしている。	

じぶんで できる ことを しよう	5	・自分が家庭で役割を果たしている姿を思い描きながら、家で取り組むことを決め、家の人にはそれぞれに果たしている仕事や役割があることに気付き、自分の役割を果たそうとすることができるようになる。	○家の人には、それぞれにはたしている仕事や役割があることに気付いている。	○自分が家庭で役割を果たしている姿を思い描き、家で取り組むことを決めている。	○家の人役に立ちたいという思いをもち、試行錯誤しながら、家庭での自分の役割を果たそうとしている。
これからも つづけよう	3	・活動前の自分と今の自分を比較して、できるようになったことを見付け、自分自身が家庭を構成している大切な一人であることに気付き、これからも、家庭での自分の役割を果たしていこうとすることができるようになる。	○自分自身が家庭を構成している大切な一人であることに気付いている。	○活動前の自分と今の自分を比較して、できるようになったことを話している。	○自分が家庭の役に立っていることを実感し、これからも自分の役割を果たしていこうとしている。
むかしから つたわる あそびを たのしもう	2	・地域の人に、昔から伝わる遊びを教わったり、一緒に遊んだりする中で、地域の人と関わったり触れ合ったりすることのよさに気付き、進んで触れ合い、交流しようとするようにする。	○地域の人と関わったり触れ合ったりすることのよさに気付いている。		
こうていで ふゆを さがそう	2	・季節の自然と関わりたいという思いをもち、これまでに関わった校庭の様子と比較して、校庭の自然の様子が冬になって変化していることに気付き、冬の特徴を生かして楽しく遊ぼうとすることができるようになる。	○校庭の自然の様子が、冬になって変化していることに気付いている。	○これまでに関わった校庭の様子と比較して、冬の自然の特徴を探している。	○季節音自然と関わりたいという思いをもち、冬の特徴を生かして楽しく遊ぼうとしている。

令和2年度 評価規準

学校名:江戸川区立第二葛西小学校

ふゆの こうえんに いこう	3	・冬の公園に行き、自分の生活とのつながりを思い描きながら、公園を支えている人と話したり質問したりして、公園には自分たちが気持ちよく使えるように支えている人々がいることに気づき、大切に利用することができるようにする。	○公園には、自分たちが気持ちよく使えるように、支えている人々がいることに気付いている。	○自分の生活と、公園や公園を支えている人々とのつながりを思い描き、支えている人と話したり質問したりして。	
そとで あそぼう	3	・自然現象を生かしたおもちゃで繰り返し遊び、原因を探りながらおもちゃを改良したり、遊びを発展させたりして、自然現象の中に一定のきまりがあることに気付くとともに、適切に道具や用具の準備や片付けをすることができるようにする。	○自然の現象の中に、一定のきまりがあることに気付いている。 ○おもちゃづくりに際し、道具や用具の準備、片付け、整理整頓ができています。	○自然現象を生かしたおもちゃで繰り返し遊び、原因を探りながらおもちゃを改良したり、遊びを発展させたりしている。	
ふゆの ことを つたえよう	1	・冬の活動の様子と、夏や秋の活動の様子を季節の流れに沿って並べて話し合い、季節に合わせて自然の様子や生活の様子が変化していくことに気づき、これからは季節に合わせて自分の生活を楽しくしていこうとすることができるようにする。	○季節に合わせて、自然の様子や生活の様子が変化していくことに気付いている。		○季節の変化に合わせて、自然の様子や生活の様子が変わることを実感し、これからは季節に合わせて自分の生活を楽しくしていこうとしている。
あたらしい1ねんせしをしようたいしょう	6	・来年度入学してくる新しい1年生に喜んでもらえるように、新しい1年生の気持ちを想像しながら関わり方を決め、学校のことを分かりやすく伝える中で、新しい1年生と関わることのよさに気付くことができるようにする。	○新しい1年生と関わることのよさや楽しさに気付いている。	○新しい1年生の気持ちを想像し、新しい1年生との関わり方を決めている。	○新しい1年生に喜んでもらえるように、学校のことを分かりやすく伝えようとしている。

しょうたいしたことをはなしあおう	2	・自分と新しい1年生との関わりを思い起こして、自分でできるようになったことや、役割が増えたことなどに気づき、これからは新しい1年生と関わっていこうとすることができるようにする。	○自分でできるようになったことや、自分の役割が増えたことなど、自分の成長に気付いている。		○新しい1年生に喜んでもらったことを実感し、これからは関わっていこうとしている。
いちねんかんを ふりかえろう	3	・入学した頃の自分と今の自分を比較して、自分のできるようになったことを探したり、実際にやってみたりする中で、友達と仲良く遊べるようになったことなど、自分の内面的な成長に気付くことができるようにする。	○友達と仲良く遊べるようになったことなど、自分の内面的な成長に気付いている。	○入学した頃の自分と今の自分を比較して、自分のできるようになったことを探したり、実際にやってみたりしている。	
ありがとうわたしたちのきょうしつ	5	・自分たちの1年間の生活を作品にまとめ、自分の成長と周囲の人々の存在を関連付け、自分の成長は周囲の人々に支えられていることに気づき、2年生への願いをもって、意欲的に生活しようとするができるようにする。	○自分の成長は、周囲の人々に支えられていることに気付いている。	○自分の成長と、周囲の人々の存在を関連付け、支えてくれた人々がいることについて話している。	○周囲の人々に支えられ、自分が1年間成長してきたことを実感し、2年生への願いをもって、意欲的に生活しようとしている。